

岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校

【～本科の紹介～】

経理ビジネス科、情報ビジネス科では、「本気で就職を目指す！」をモットーに、1年生と2年生合わせて175名の学生が学んでいます。1年制の日本語研究科では54名の学生が、それぞれ自分が志望する大学や専門学校、大学院などに合格することを目標に学んでおり、3学科全部で229名の留学生在籍しています。

経理ビジネス科と情報ビジネス科では、専門の知識や技術を身につけるのはもちろんのこと、履歴書作成や面接練習にも力を入れています。それだけではありません。就職活動や社会に出てから必要な漢字の読み書きにも力を入れているので、就職活動では他の留学生たちに比べて一歩先を行っているのが、岩谷での学びの特徴であると言えます。

岩谷での勉強はかなり大変ですが、2018年、2019年の経理・情報の卒業生は90%に迫る就職内定率を出すことができました。日本全体の、大学を含めた留学生の就職率が約30%であることを考えると、本校の就職率は秀でた数字と言えると思います。そのため、「就職するならイワタニ！」との認識が日本語学校の学生たちの間で広がっているようで、岩谷ブランドが築かれつつあることを嬉しく思っております。

【2年生就職面接練習(9月14日)】

2020年度はコロナ禍で、日本全国の就職が厳しい状態が続いています。例年なら、企業の方々が学校にいらしていただき、就職研修を行ってきたが、今年は学園の他部門の先生方に参加していただき、就職に向けて面接練習を行いました。学生たちは緊張感を持ちながら、面接練習を一生懸命に取り組んでいました。「大変だったけれど、良かったです！」の学生たち嬉しいコメントをもらっています。本番で練習の成果を発揮して欲しいものです。

(写真右)



【スピーチコンテスト(12月16日)】

生まれは中国、ベトナム、ミャンマー、スリランカ、フィリピン、バングラデシュ、ネパール、キリギス、そして、出身日本語学校は沖縄、九州、四国、福井、仙台、栃木、埼玉、東京、神奈川県と、バラエティーに富む学生たちによる今年度初の行事、スピーチコンテストを開催しました。

2020年度はコロナ禍でほとんどの行事が中止になったため、とても貴重な行事です。学生たちの良い思い出になるように、感染症予防を十分に行い、実施いたしました。

クラス代表として、12名が出場しました。学生たちはそれぞれ伝えたいことを日本語で語ることを通じ、日本語能力の向上につながることができました。



(最優秀賞を受賞した「経理ビジネス科1年3組 KC AMIT」)(写真上)

岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校

【北海道中標津との交流事業(9月16日、17日、18日)】

9/16~18の3日間、中標津町経済部経済振興課主催の留学生との交流事業にTB専門の学生4名が招待されました。学生たちは、中標津町役場、岩谷学園ひがし北海道日本語学校(2021年4月開校予定)、農業高校などで自国の紹介や地域の人々と交流しました。

また、岩谷学園ひがし北海道日本語学校の開校に向け、町をあげての期待と応援をいただきました。

北海道新聞、釧路新聞にも記事が掲載されています。



(参加者LUU THI YHANG HOAさんのうどん作り体験の様子)

参加者LUU THI YHANG HOAさんからのメッセージ

3日間が短かったですけど、知らない世界を色々勉強できました。皆様のやさしさが一生忘れません。またチャンスがあれば、もう一回行きたいです。